

『映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査 2013 結果』について

当協会は、デジタル・エンターテインメント・グループ・ジャパン* (DEG ジャパン) と共同で、本年1月に『映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査』を実施し、この度調査結果をとりまとめました。今回の調査では、これまで毎年実施してきた映像パッケージソフトの消費者レベルでの市場動向に加え、有料動画配信の市場動向についても調査しております。

本日、当協会会議室において、当協会と DEG ジャパン共同で記者発表会を開催し、本調査結果について公表しました。

- ※ 本調査の主な調査結果は次ページを参照ください。
- ※ 本調査結果の詳細レポートは、下をクリックしてご参照ください。

『映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査 2013』調査結果レポート

- ※ 本件のお問い合わせにつきましては、広報課上田(03-3542-4433)まで、または、協会ホームページの「お問い合わせ」にアクセスしてください。

以 上

*「デジタル・エンターテインメント・グループ・ジャパン(DEG ジャパン)」は、映像コンテンツメーカーや映像機器メーカーが一体となって次世代のデジタルエンターテインメント市場のさらなる成長を目的とする活動を行う業界団体です。 <http://www.deg-japan.jp/groupinfo/index.html>

『映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査 2013』 主な調査結果

1. 有料動画配信市場を加えた映像ソフト市場（消費者レベルでのセル市場、レンタル市場、有料動画配信市場の合計）は 5,212 億円と推計。その規模は 2010 年～2011 年頃のビデオソフト市場（セル市場とレンタル市場の合計）の水準に相当する。

2. セル市場は 2,431 億円で前年比 100.7%、レンタル市場は 2,184 億円で同 91.4%、有料動画配信市場は 597 億円と推計。

（有料動画配信サービスとは、テレビやパソコン、スマホ、タブレットなどで好きな時に好きな作品を見ることができる VOD 及び EST サービスと定義し、その市場規模推計には有料放送局やポータルサイトが付帯している VOD サービスや動画配信サービスの有料プレミアムは含まない。）

3. 2013 年にビデオソフトを購入した人は 16.3%、レンタルを利用した人は 34.6%、有料動画配信を利用した人は 6.3%だった。

4. 2013 年にビデオソフトを購入した人の率は前年より 3.0%の減少ながら、購入者の年間平均購入金額は 18,004 円で前年比 122.3%、平均購入枚数も 5.0 枚となり同 131.6%と伸長。購入者のヘビー化が進んだ。

5. 2013 年のビデオソフトレンタルの利用率は前年より 4.4%の減少。レンタル利用者の年間利用金額は 4,530 円から 3,763 円へ（前年比 83.1%）、年間平均利用枚数は 29.0 枚から 26.9 枚（前年比 92.8%）と減少した。

6. ビデオソフトの購入率の全国平均が 16.3%であるのに対し、有料動画配信サービス利用者のビデオソフトの購入率は 40.2%と高い。また、レンタル利用率の全国平均 34.6%に対しても、有料動画配信サービス利用者のレンタル利用率は 60.0%となっており、有料動画配信サービス利用者の映像ソフトの利用率はセル、レンタル共に極めて高いことがわかる。

以 上